

木曾中学校だより

2024年度—7月号—

令和6年7月1日発行
町田市立木曾中学校
校長 大山 茂登

Tel. (042) 792-3081
Fax. (042) 791-5984

～じっくり見る～見ることで気づく新たな世界～

校長 大山 茂登

日常生活の中で皆さんは意識して空や景色などをじっくり見ることはありますか。気象(先日の2年生のテスト範囲でしたね)のことでいうと、今はちょうど梅雨の時期となり、曇りや雨の日が比較的多い時期となっています。毎日の暮らしの中でも今日は傘がいるかどうかと、普段より気になることが多い時期かと思えます。じっくりとまではいかななくても、普段より空にある雲の様子を見る機会が多いのではないのでしょうか。

私は毎日学校に来る時に、境川の向こうに見える私と同じ名前の山「大山」を眺めています。大山は昔から雨乞いの山として有名だったそうですが、大山のふもと近くに住む人は山にかかる雲を見て、その日のおおよその天気がわかるという話を以前から聞いていました。この学校に赴任して、毎日バスを降り、学校に向かう道の途中で大山の山頂が見えることから、山にかかる雲と天気との関係が自分にもわかるようにならないかと思い、毎日山の様子を眺めながら学校に向かっています。今のところ雨の日は雲がかかって全く見えないとか、晴れているときには山に雲がかかっていないといった、当たり前の様子しかわかっていませんが、雲のかかり方や雲の様子でその日の天気の傾向が少しでもわかるようになるといいなあと思いながら毎日学校に来ています。

いよいよ7月を迎え、1学期もあと3週間となりました。1学期の定期考査も先週で終了し、今学期を締めくくるまとめの時期となってきました。この3か月間、私は木曾中学校での様々な活動を見てきました。体育祭においてクラスで団結して競技に取り組む姿。授業で真剣に学習に取り組んでいる姿。部活動で遅くまで活動している姿。委員会の活動など、決められた役割について責任をもって果たしている姿。そんな真面目にしっかり取り組む木曾中学校の生徒の姿があちらこちらで見られました。とても素敵な学校だなあ、というのが1学期の生徒の皆さんを見てきた私の感想です。

しかし、それだけではなく、人目につかない場所で様々な努力し、成果を上げてきたことも木曾中生の皆さんにはたくさんあったと思います。どんなに見ていても、私には知りえないことはたくさんあります。だから仕方ないというのではなく、少しでも多く知ろうとする態度は大切ではないかと常々思っています。

直接見えないことは人に聞いたり、教えてもらったり、調べたりすることで、補っていくことが必要です。様々な方法を通して皆さんの良さをもっと多く知っていきたいと思います。そしてそれは、木曾中学校に働くすべての先生方も同じ気持ちで生徒の皆さんに接しています。皆さんの良いところを少しでも多く発見し、それをさらに伸ばしてあげたいと先生方は常日思っています。

ぜひ木曾中学校の先生方にたくさん話かけてください。そして自分のことをしっかり伝え、自分にとって必要なことをしっかり聞き出してください。先生たちは必ず答えてくれます。自分のことをしっかり知ってもらい、そして新たな目標をもって長い夏休みに備えてもらいたいと思います。夏休みを有意義に過ごし成長のきっかけとするためにも、1学期の締めくくりのこの時期をしっかり過ごしてもらいたいと思います。

表彰

🎉 都大会出場 陸上競技部 2・3年女子走幅跳 4m71 3年女子
第31回東京都糸東会空手道選手権大会 形 中学1年生男子 1年男子



ご報告

○使用済みカートリッジ並びにベルマーク回収のお礼：卒業生の保護者・生徒・地域の皆様によりキャノン、エプソン、ブラザー社製のカートリッジの回収にご協力いただき誠にありがとうございました。おかげ様で1,010個のカードリッジが回収できました。内キャノンとエプソンのカートリッジはベルマークに交換するには仕分けが困難ということもあり、リサイクルとして業者に回収してもらいました。ブラザーのカートリッジは規格が統一されており、76個の回収を依頼したところ、ベルマーク380点分に交換してもらえました。ベルマークも長い間、回収にご協力いただき誠にありがとうございます。今、集計中ですが枚数が多いので時間がかかっております。もう少し時間をいただき、木曾中に必要な物品と交換したいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

○ペットボトルキャップ回収のお礼：同じく皆様よりペットボトルキャップ回収に長年ご協力いただき誠にありがとうございます。おかげ様で26,000個、重さ52kgのキャップの回収をすることができました。キャップは進業化成株式会社のご好意により無料で回収していただき「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」へ直接寄付させていただきました。世界には今なお、ジフテリア、破傷風、おたふく風邪等のワクチン不足により、病気を発症し命をおとす子どもたちが数多くいます。キャップの寄付により26人分のワクチンを発展途上国に送ることができました。わずかな人数分と感じてしまうこともあるかと思いますが、善意というものは「一人でも多くの子どもの助けになれば」の一言であると感じています。受領書を1階配布棚前の掲示板に掲示しますのでご覧ください。

○書き損じハガキ・未使用切手回収のお礼：同じく皆様より書き損じハガキ、未使用切手回収にも長年ご協力いただき誠にありがとうございます。ハガキ8,655円分、未使用切手5,143円分、合計13,798円が集まりました。このお金も前述した「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」へ直接寄付させていただきました。この活動は過去、本校のJRC部が始め、切手の中には貴重な記念切手もありました。このような地道な継続した活動が実を結んだのだと思います。本当にありがとうございました。同じく受領書を1階配布棚前の掲示板に掲示しますのでご覧ください。使用済みカートリッジ、ベルマーク、ペットボトルキャップ、書き損じハガキ・未使用切手の回収は引き続き行います。職員室前、昇降口に回収ボックスを置きますので引き続きご協力をお願いいたします。

○プルタブ回収のお礼：同じく長く皆様から集めさせていただいたプルタブですが、「環公害防止協議会兵庫工場」で障害をおってしまった方のためにプルタブをリサイクルし、車椅子の製造を行ってくださっている工場に寄付させていただきました。70kgを超えるプルタブが回収できました。取り外せるプルタブについては現在ほとんど使われていないため、今後の回収は行わないことにいたします。今までご協力いただき誠にありがとうございました。

7月・夏季休業中の主な行事予定

7月1日(月)	全校朝会 安全指導 ALT始	7月19日(金)	終業式 避難訓練
7月3日(水)	常任委員会・中央委員会(1学期最終)	7月20日(土)	夏季休業日始
7月5日(金)	セーフティ教室⑥ ALT終	7月22日(月)	三者面談始
7月8日(月)	生徒朝会	7月23日(火)	連合音楽会(吹奏楽)
7月11日(木)	3年高校の先生の話聞く会⑤⑥	8月2日(金)	三者面談終
7月12日(金)	笑顔と学びの体験活動プロジェクト⑤⑥	8月10日(土)	学校閉庁日始
7月16日(火)	学校いじめ対応チーム定例会	8月15日(月)	学校閉庁日終
7月17日(水)	学校公開 保護者会 学校運営協議会	8月31日(土)	夏季休業日終
7月18日(木)	校内美化活動	9月2日(月)	2学期始業式 防災教育デー

○笑顔と学びの体験活動プロジェクト：7月12日(金)5・6校時、サッカー元日本代表の北澤 豪さんが来校し、講演等を行ってくださいます。保護者の見学も可能です。概ねの人数を把握したいので参加を希望する場合、下記用紙に記入し、7月5日(金)までに担任にご提出ください。

笑顔と学びの体験活動プロジェクト参加希望書(保護者)

7月12日(金)に参加を希望します。 年 組 番 生徒名：

保護者名：